

世紀のラブ・ストーリー「美女と野獣」、 待望の実写映画化!

囚われの身となったベルは、恐ろしい野獣の、悲しい瞳に惹かれていく。
彼が野獣になった本当の理由——その秘密は“真実の愛”だけが、解き明かす——

醜い野獣と、身も心も美しい娘ベルが織り成すファンタジーの傑作「美女と野獣」。世界中が愛してやまないこの物語は、小説、絵本、アニメーション、映画、ミュージカルと、その形を変え語り継がれてきたが、しかし、そのほとんどの作品の中で、描かれていないことがある。なぜ王子は野獣に身を落としたのか。彼は一体どれほどの罪を犯し、そこにはどんな秘密が隠されているのか? あなたの知らない、切なくも悲しい物語が、いま紐解かれる。



フランスで生まれたこの物語の深淵に挑むのは、気鋭監督クリストフ・ガンズ。1740年に書かれたヴィルヌーヴ夫人の原作小説を元に、野獣の〈隠され続けてきた〉過去に光を当てる。美しきヒロイン・ベルにカンヌ国際映画祭史上初の主演女優へのパルム・ドールにも輝いたレア・セドゥ。野獣には、『ブラック・スワン』のヴァンサン・カッセル。おとぎ話でありながら、大人をも魅了し続ける傑作が、新しい驚きを息吹に、かくも切なく、かくも豪華に生まれ変わる——。



STORY

バラを盗み、命を差し出せと言われた父の身代わりに、野獣の城に囚われた美しい娘ベル。死を覚悟するも、野獣はディナーを共にすること以外、何も強要しない。やがてベルは、野獣の恐ろしい姿の下にある、もう一つの姿に気が始める。かつてその城で何があったのか、野獣が犯した罪とは? いま、真実の愛が、隠された秘密を解き明かしていく——。



監督:クリストフ・ガンズ / 主演:レア・セドゥ、ヴァンサン・カッセル、アンドレ・デュソリエ
配給:ギャガ GAGA★ 提供:アミューズソフトエンタテインメント、ギャガ GAGA★
原題:La Belle et La Bête / 2014年 / 仏独合作 / 113分 / カラー / 5.1chデジタル / シネスコ / 字幕翻訳:丸山垂穂
©2014 ESKWAD - PATHÉ PRODUCTION - TF1 FILMS PRODUCTION - ACHTE / NEUNTE / ZWÖLFTE / ACHTZEHNTE BABELSBERG FILM GMBH - 120 FILMS

beauty-beast.gaga.ne.jp @gagamovie www.facebook.com/gagajapan



11.1 sat Roadshow